

情報発信ツールの種類と特徴

※ここでは主にブログや SNS に限定して紹介します。

ブログ

ウェブサイト（ホームページ）の一種で、元々は個人の日記などを簡便な方法で作成し、公開することができるシステムのことです。現在は個人だけでなく企業サイトでも使用されており、パソコンやスマートフォンなどで更新できたり、ユーザーとのコミュニケーションを図れる機能もあります。

無料で利用できるサービスや、サーバにインストールして運営するタイプなど様々なタイプがあります。



Twitter (ツイッター)

全角 140 文字までの短いメッセージ（ツイート）を投稿する SNS です。個人だけでなく有名人や企業・団体も多く利用しており、様々な情報が日々ツイートされています。

リツイート（引用）やコメント、「いいね!」、ハッシュタグ（#）などの機能によって、情報のシェア（共有）が起きやすいサービスです。



Facebook (フェイスブック)

世界で最も多くの人々が利用している SNS です。実名での利用が原則で、投稿やコメント、イベント機能などを使い、友人知人との交流を深め楽しむことを目的としています。

Facebook 内には企業・団体もページを開設し、情報の発信やブランド認知などの活動を行っています。



Instagram (インスタグラム)

主に写真と動画に特化した SNS です。

写真という見た目のわかりやすさから、言語を超えたコミュニケーションのやり取りを行いやすいのが特徴です。

多くの人を魅了するような「インスタ映え」する写真や動画を投稿することでユーザーの関心を集めることが注目されています。



その他の情報発信ツール

LINE は個人やグループ間でのコミュニケーションを行うことができるサービスです。メッセージのやり取り（トーク）や音声通話なども行えます。企業や団体が LINE のアカウントを作ってユーザーとの交流を行う場合もあります。

YouTube は動画を主とした SNS です。動画の投稿やシェアをきっかけに情報が拡散し社会に影響を与えるようなケースもあります。

